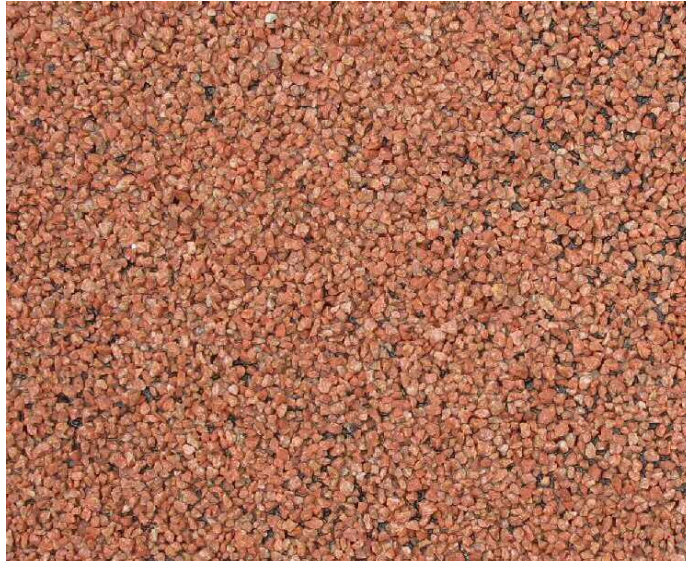


セラグリップ・クール(HC-R)

ヒートアイランド対策樹脂舗装工法



本工法はセラサンドHC-Rを使ったカラー滑り止め舗装工法(セラグリップ)で、従来のセラグリップHRより遮熱性能を向上させています。

特徴

- カラー骨材のセラサンドHRは日射熱を吸収し易い酸化鉄原料が含まれているため、セラサンドHRを使った滑り止め舗装(セラグリップ)は日射下で温度上昇し易い性質がありました。セラグリップ・クールHC-Rに使用する骨材のセラサンドHC-Rは酸化鉄含有量が少なく、且つ日射を反射し易い成分を含有していますので、日射による路面温度の上昇を従来のセラグリップHRより低く抑えられます。
- 夏季日中の試験では(図1)、セラグリップ・クールHC-Rの路面温度は、従来のセラグリップHRと比較して約6℃、アスファルトの路面温度と比較して約8℃低い結果が得られています。
- 骨材自体の遮熱性が良いので、長期間の使用でも遮熱性能は低下しません。また、滑り止め効果は従来のHRと同等です。

表1 骨材中のFe₂O₃含有量

従来品	遮熱タイプ
4%	1%以下

温度上昇抑制効果

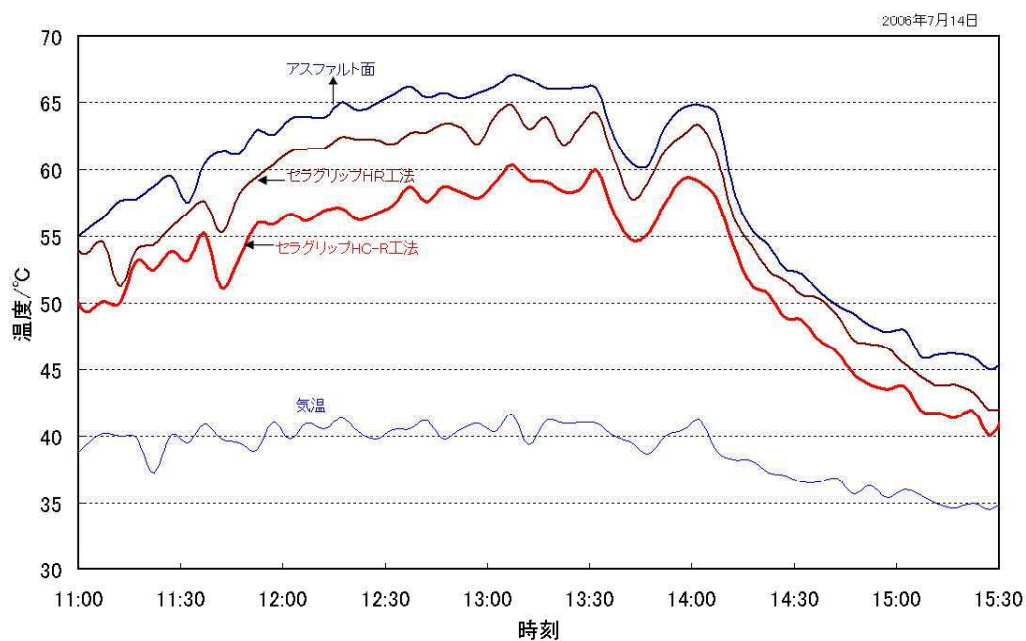


図1 セラグリップ・クールHC-Rの温度上昇抑制効果



図2 セラグリップ・クールHC-Rの施工